JAえちご上越杯争奪

第３４回ナイターパパギャルボール大会開催要項

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1. 趣　　旨 2. 主　　催 3. 主　　管 4. 協　　力 5. 後　　援 6. 期　　日 7. 日　　程 8. 会　　場 9. 試合方法 10. チーム編成 11. 競技規則 12. 表　　彰 13. 申込み 14. 参加料 15. 抽選会 16. その他 | 誰でも手軽に楽しめるソフトバレーボールを通じて、親子、更に、地域の交流と生涯スポーツ意識の高揚を図る。  NPO法人スポーツクラブあらい、妙高市教育委員会  あらいコミュニティスポーツ協議会、妙高ソフトバレーボール連盟  妙高市スポーツ推進委員連絡協議会  えちご上越農業協同組合  令和５年７月２２日（土）～７月２３日（日）（※参加チーム数により変更の可能性あり）  【予選リーグ】  ・７月１８日（火）～２０日（木）　　　　　　　　　　１９時００分  ※予選リーグの結果で決勝トーナメントを行います。  　締切後に主催者による予選表を作成します。(7月10日までに代表者に連絡します。)  【決勝トーナメント】  ・７月２２日（土）  役員集合時間（打ち合わせ、会場準備）　　　　　　　１６時３０分  代表者会議（研修室）　　　　　　　　　　　　　　　１７時００分  　 開会式（アリーナ）　　　　　　　　　　　　　　　　１７時３０分  第一試合開始時間　　　　　　　　　　　　　　　　　１８時００分  ・７月２３日（日）  役員集合時間（打ち合わせ、会場準備）　　　　　　　１６時３０分  第一試合開始時間　　　　　　　　　　　　　　　　　１７時００分  閉会式（アリーナ）　　　　　　　　　　　　　　　　２１時３０分（予定）  妙高市総合体育館（はね馬アリーナ）  予選リーグおよび決勝トーナメント戦とする。（※参加チーム数により変更の可能性あり。）   1. コート上には選手9名とする。（大人1名を除くフリーポジション制）   旧小学校区及び町内単位のチームとする。  (※旧小学校区については新井小学校・新井中央小学校・新井北小学校・新井南小学校・吉木小学校・姫川原小学校・矢代小学校・斐太北小学校・斐太南小学校・妙高小学校・妙高高原南小学校・妙高高原北小学校の12校とする。)  （※1年以内の前居住地は出場可とする。移動した当該年度のみ適用）   1. １チームは監督１名（成人）、コーチ１名（成人）、選手２４名以内とする。 2. １チーム９名の編成は小学生、大人とする。ただし、大人は小学生または中学生の子供を持つ親とする。また、小学生の人数が足りない場合は中学生女子をメンバーに加えることができる。（人数の内訳は下記の通りとする。）  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 区分 | 人数 | 計 | 備考 | | 小学生女子 | 3～7名 | 7名 | 必ず3名以上 | | 小学生男子 | 0～4名 |  | | 中学生女子 | 0～2名 |  | | 大人 | 2名 | 2名 | 1名は後衛（バック）に限る |  1. 町内単位及び旧小学校区でのチームが編成できない場合には連合チームも可とする。ただし連合を組むチームは旧小学校区もしくは町内毎の連合チームでの出場を認める。 2. コートの広さは、９ｍ×１８ｍ（バレーボール6人制コート）とする。 3. 使用するボールは、ミカサ（認定球）のソフトバレーボール（周囲77cm～79cm）とする。 4. ネットの高さは、２ｍ１０cmとする。 5. 1セット21点、ラリーポイント制とし、2セット先取法の3セットマッチとする。ただし、3セット目は15点のラリーポイント制とする。（感染症対策によりコートチェンジは行わない） 6. 大人2名のうち、1名の守備位置は後衛（バック）に限る。ただしコート外においてはその限りではない。 7. 小学生男子はビブス（黄）を、中学生はリベロジャケット（ピンク）を後衛の大人はリベロジャケット（青）を着用する。 8. サーブは小学生・中学生とする。小学生はネットより３ｍ後方から、中学生はエンドラインからアンダーサーブ（いずれもラインを踏んではいけない）とする。ただし小学生のサーブのみ、ネットを超えない場合又はネットに接触した場合は、打ち直しをすることができる。2本目の失敗で相手の得点となる。   但し、アンダーサーブで打ったボールが相手コート外に出た場合は失敗とみなし相手の得点となる。   1. ボールの接触回数は、最大3回とする。身体の一部がネット上端より上部に出て、身体にボールが接触した場合はブロックとみなし接触回数に数えない。 2. メンバーチェンジは、何回でもよい。（フリーとする）但し、小学生に替わり中学生が入ることは認めないが、中学生に替わり小学生（男女共に）に代わることができる。 3. 登録されたメンバーが全員必ず1回は出場することを努力義務とする。 4. 公式練習は、合同で5分とする。（但し両チーム協議により時間を短縮することができる）。 5. 大人と中学生は、いかなる場合も直接相手コートにボールを返してはならない。（相手のチームの得点とする。） 6. 小学生男子は、フロントゾーンで胸より高い位置から直接相手コートにボールを返してはならない。　アタックヒットのオーバーネットも認めない。   （相手のチームの得点とする。）   1. 小学生以外はブロックしてはならない。また、ブロックでのオーバーネットは認めない（相手のチームの得点とする。） 2. 参加チームより線審（成人・中学生）を選出する。ただし準決勝・決勝・3位決定戦は大会役員が対応する。　（参加チーム数により変更があり、事前に連絡あり） 3. 当日けが人が出て登録人員もなく編成人員が確保できない場合、けが人の回復の時間を（主審・審判長が告知する）設けるが、復帰できない場合は没収試合とする。その後、　　　　当事者及び主催者・審判団）の話し合いによりオープン試合を可とすることとし、決定した結果については他チーム代表者に周知を行います。   他チームは協議結果を理解し、大会運営に支障がないように協力する。  没収試合については、勝利チームに対し2セット取得、21対0・21対0の結果表示とする。   1. タイムアウトは各チーム1セットに2回（1回30秒）までとする。(熱中症対策としてテクニカルタイムアウトを取る場合がある。)　当日代表者会議でテクニカルタイムアウトを取る場合は審判長より通達がある。1，2セット目はどちらかのチームが11点目に到達した以降に3セット目はどちらかのチームが8点目に到達した以降に主審が告知し1分間のテクニカルタイムアウトを設ける。 2. その他大会全体に係る運営審議事項は主催者、競技についての審議事項については審判長がこれにあたる。  * １位～３位にカップ、賞状を授与する。 * ４位に楯、賞状を授与する。   別紙申込書により６月３０日（金）午後５時までにNPO法人スポーツクラブあらい事務局へ、可能な限りメール（b.spospo-arai@apost.plala.or.jp）または、ＦＡＸ(0255-72-3699)で申し込むこと。  １チーム　５，０００円（抽選会にて徴収）  抽選会は実施いたしません。予選リーグを行い、結果を元に決勝トーナメント表を主催者で作成する。   1. 開会式には全チーム出席してください。 2. 貴重品は各チームで責任をもって保管してください。 3. ケガには十分注意してください。試合中のケガ等は応急処置のみ主催者が行います。 4. 大会開催中は、主催者側で傷害保険に加入いたしますが、練習日は対象外となります。 5. ７月１７日（月）以降の登録選手変更は保険・プログラムに間に合わないのでご了承ください。 6. 大会開催中は写真・動画の撮影を行います。撮影した写真・動画はホームページや掲示板等に使用させていただきます。予めご了承ください。 7. コート内・ベンチについては感染症対策により監督・コーチ・登録選手以外は入れません。ベンチには椅子を設け着座での応援となりますが監督についてはコートサイドでの指示・応援を行うことができる。著しく試合に影響がある行動が見受けられる場合は退場処分を行うことがあります。 8. ルール等不明な点にありましたらNPOスポーツクラブあらい事務局及び、妙高ソフトバレーボール（MSVF）公式アカウントまでチーム名・代表者名を記載の上アクセス下さい。極力当日回答を基本としますが遅れる場合があります。   QR コード  自動的に生成された説明 |